



連合  
大阪

# 中小組合News

2026連合大阪地域ミニマム運動

## 35歳で24万6000円を設定

連合大阪 労働政策・中小支援・ジェンダー平等推進グループ 竹尾 稔

### 地域ミニマム運動とは

「地域ミニマム運動」とは、連合内部での個別賃金実態調査を通して、中小・地場の賃金相場の底上げをはかる「運動」のことである。自組織、産業、地域の賃金水準を把握・分析し、賃金相場の形成や底上げを目的としている。

主には、従業員300人未満の中小企業で働く組合員の個別賃金実態を中心として、各地方連合会が主体的に調査をしている。そのデータは年々拡大し、集計の活用が広がっている。そして、このデータから都道府県別に業種ごとの賃金特性値を集計し、中小の賃金底上げに取り組んでいる。

### 本年度は2万1119人分の賃金データを集約

連合大阪では、昨年夏から秋にかけて構成組織を通じて加盟組合（単組）に賃金実態調査への協力をお願いした。その結果、本年度は14構成組織、193加盟組合、2万1119人分（前年度は、12構成組織、194加盟組合、2万834人分）のデータが集約できた。そこから主に大阪で集約した全体、業種別、学歴別に

特性値を算出し、18・20・25・30・35・40・45・50・55歳の年齢ポイントの特性値を示している。

### 「2026連合大阪地域ミニマム額」設定の根拠

「連合大阪地域ミニマム額」の具体的な金額設定の根拠は、大阪で集約した個別賃金全数調査集計の第1十分位数\*の特性値を基準としている。しかし交通・運輸業や商業・サービス業は、過去の推移を見てもサンプル数の割合が少ないうえに、三つの産業全体で数値を算出すると、年ごとの数値が乱高下するおそれがある。

そのような事情を考慮して、比較的ブレが少なく、参考値としやすい製造業の第1十分位数3次回帰\*1万2222人（全体比57.9%）の特性値を過去から基準としており、本年度もその考えに基づいた金額設定とした。

なお、2026連合大阪地域ミニマム額の18歳は、特性値から単純設定をすると17万6000円となる。しかしそれでは、2025連合大阪リビングウェイズ額\*の時間額1220円、月例賃金換算19万6420円（所定内実労働時間161時間で計算）を下回ること

となるため、18歳については連合大阪リビングウェイズ額で設定している。

また、18歳を変更したことにより、18歳から20歳の差が不均衡となった。そこで20歳については、第1十分位3次回帰の20歳から55歳の賃金差を求め、1年1歳間差となる2800円を算出し、18歳設定額に5600円をプラスした20万2020円に設定した。それ以外の年齢ポイントは、実態値に基づいて設定している。

### 格差是正のために交渉で「賃金プロット図」の有効活用を

大手企業と中小企業との間には、依然として賃金格差が存在する。そこで、この分析結果をもとに社会的にアピールを行い、中小企業の不合理な賃金格差の是正を図っていきたい。また経営者団体には、この地域ミニマム運動について申し入れを行い、会員企業への周知徹底を強く求めていく。

さらに、この個別賃金実態調査に協力いただいた加盟組合には、自組織と大阪の全産業および当該産業との賃金水準が容易に比較できる「賃金プロット図」などの調査資料を提供する。そして「賃金カーブ」を割り出し、

個別賃金方式の確立に向けて、取り組みを強化するとともに、中途採用者の賃金是正や不合理な男女間の賃金格差解消にも役立てていただきたい。

### 社会的波及効果を 起こす役割

春季生活闘争は、企業別に組織された労働組合が、社会全体の賃金相場の底上げを図るために取り組んでいる。つまり「社会全体の賃金決定をはかるメカニズム」である。

連合大阪は春季生活闘争の社会的波及効果を考慮し、ミニマム額設定のために実施した賃金実態調査のデータをホームページにアップする。これを未組織労働者の賃金水準の底上げを含めた、大阪における相場形成の一助としたい。

前述のように、第1十分位はあくまでも「下から10%目の金額」であり、世間相場からは低い水準である。これを最低ラインとし、これ以下の賃金実態を是正するとともに、第1四分位（下から25%目）、中位（下から50%目）への賃上げもめざし

## 【2026連合大阪地域ミニマム額】

年齢	【製造業】(12,222人)		【製造業】(12,876人)	
	2026連合大阪地域ミニマム額参考値 (時間給換算： 所定内実労働時間 大阪=161h) ※18歳は リビングウェイジ額 (設定時は161hで計算)	2025年度 集約データ 製造業・特性値 男女計 第1十分位 (3次回帰)	2025連合大阪地域ミニマム額参考値 (時間給換算： 所定内実労働時間 大阪=165h) ※18歳は リビングウェイジ額 (設定時は165hで計算)	2024年度 集約データ 製造業・特性値 男女計 第1十分位 (3次回帰)
18歳	196,420円(1,220円) [176,000円(1,093円)]	175,900円	196,350円(1,190円) [174,000円(1,055円)]	173,700円
20歳	202,020円(1,255円) [186,000円(1,155円)]	185,800円	201,950円(1,224円) [185,000円(1,121円)]	184,400円
25歳	209,000円(1,298円)	208,700円	209,000円(1,267円)	208,300円
30歳	229,000円(1,422円)	228,800円	229,000円(1,388円)	228,600円
35歳	246,000円(1,528円)	246,000円	246,000円(1,491円)	245,300円
40歳	261,000円(1,621円)	260,100円	259,000円(1,570円)	258,600円
45歳	271,000円(1,683円)	271,000円	269,000円(1,630円)	268,800円
50歳	279,000円(1,733円)	278,600円	276,000円(1,673円)	275,900円
55歳	283,000円(1,758円)	282,600円	281,000円(1,703円)	280,100円

ていただきたい。 の最後まで、ともに頑張ってい  
実質賃金向上のために、最後 ころ。

- \*第1十分位数：基準内賃金を低い方から順に並べた場合、低い方から10%目にあたる値。
- \*3次回帰：18歳から55歳までの軌跡を3次曲線に表し、そこにあてはまる値。
- \*「2025連合大阪リビングウェイジ額」  
労働者が健康で文化的な生活ができ、労働力を再生産し社会的体裁を保持するために、最低限必要な賃金水準を連合が独自に算出しているもの。埼玉県さいたま市をモデル地域にし、小売物価統計調査データなどをもとに各都道府県の金額へ換算している。

# 第4回 連合大阪 男女でぴかっと大賞

まだまだ

募集中

「連合大阪ジェンダー平等推進計画フェーズ2」にのっとり、職場や労働組合でのジェンダー平等実現をめざし、さまざまな課題に対して参考となる具体的な取り組みを行った組織を表彰します。また、その取り組みをそれぞれの組織で活動の参考にさせていただくとともに、連合大阪全体の機運醸成につなげます。

募集締切 **3月31日(火)**

対象 連合大阪に加盟する構成組織(地方組織)・単組・支部・分会・地域協議会・地区協議会

募集内容 「ジェンダー平等・女性参画に関して新たに始めた取り組み」  
「女性参画を促進する具体的な取り組み」

選考基準 「熱意・積極性」「目標の難易度」  
「具体的な成果」「先進性」「波及効果」

問い合わせ 連合大阪ジェンダー平等推進グループ ☎06-6949-1105